

A

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は秘密にする。

質問番号 042	地図番号 85 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ		(B 除いた共通語)	(/)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0789・95	nioi o kayu (〜z) の時は ~kande)	
0840・33	nioi kayu [nioi kammu と同じ.]	
0990・97	kayu <kaide mire い>	
1738・19	nioi o surru <nioi o kayu はきかない>	
1739・85	nioi kayu <kammu は聞いたこと は あるが つかわない>	
1745・54	=オイ カ <へ=ナカサスル>	
1756・32	=ヨイ カ° (早口 = ヨイ と カ° オがぬける.)	=オイ オカ°
1793・14	=ヨイ カ° (才助詞をいわない)	
1859・84	nioi kammu (nioi kande ~)	
2608・90	=オイ カ (カ° とはいわない)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() () は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記 ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (3)

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
3752・89	nīwol kamū kawori kamū かいわいなれいニ。	
3757・09	kaoru of. 「ににおえる」も kaoru.	
3762・71	kaori kamū (B)	nīwol kamū
3767・22	=カエ カミル <カマリ 7セア 2">	
3789・45	カンミル 「=カエ(区)動詞」の形はとらなかつた。	
3791・02	kaoriokaym ^(H) 「=た"ka'yumbell" =カエ ~ (CV) とは あまりいわぬ。	
4609・54	kan siru, kan sitameru <カニシツマシといふに カニセウニセクイウ>	
4609・68	kande meru カンツミルはカイツミルの訛か。カニとも =カエの事を当地でカニといふ事から来たもの。明。	kaori o kaym
4618・87	kan suru (=カエのため(ニ)子孫を産むにカニカニといふこと) かい たにカニカニといふ事にはカニカニといふこと)	kan kaym, nol kaym
4619・23	kan siru of. 「=カニカニする」も kan siru	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は秘密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
042	85, 86		
項目名		(B 除いた共通語)	(4)
句を嗅ぐ 042		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
46 19・29	kan sütemera (=アヲカフテニハカラカニマテシトナル)	
46 19・53	kan süürm (カニスルハ音スルノ転カ。偶然ニハカニを カニトシテ様々時ニモカニハカニをカニトシテ用 ズル様ニある。)	kan kaym
"	ncaé kaym <新>	
46 53・47	nioi o kaym, kaza o kaym (=アノ向ノ区ハ異同 はわかちない。)	
46 54・52	kaym <隣部落 井野尾ニハ kaym とス。>	
46 58・42	niol kaym <沼の方を多ク用いる。>	ka: kaym
46 66・51	ni o kaym <古一現>	
"	ni o kakm <新>	
46 67・33	カニ" =ハ徴カニハニハク。	
46 72・19	kaza kaym (カニニハカニをカニ場合ラス。)	nioi kaym

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		CB 除いた共通語	(5)
		CC 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 78-71	nio kagu (kandemire かいて見ろ)	
46 85-72	ni: kakm 連用形は ni: kaite miru.	
46 94-26	nioe o kagu (大人同士使う。)	
"	ka o kagu <る>	
46 94-95	kagu ka: kagu とはいくつ? あるか。単に kagum 答えた = 72 "42" ある。	
46 95-87	nioe kagu (1-おれをかく "a" を (10) からかすか = かかろ 怒り)	
47 15-98	nioi kam (037. 037 は kusami 2"あるか。この場合は kusami kam 2"は不明を注意。)	
47 31-59	nioi o kaide miru (この形は出て来なかった。)	
47 34-56	nioi kagu (鼻を嗅いでみるは nioi kandemiru)	
47 35-37	nioe kagu <普通は ... kandemiru のように言う場合、 が多い>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
042	85, 86	(B 除いた共通語)	(6)
項目名		(C 除いた特殊語)	
匂を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4740.26	nioé kayu, 注: egu kayu <魚の場合> (魚の臭いをかい ^て 、 仔細な判断をする。このことか「エガ」の「臭」 にその意味に転じた。)	
4742.43	nioi kanda (「ニオカ」 ^{ニオカ} という形(「か」は「カ」)。「現在形を強調」 「ニオカ」=「カ」 ^{ニオカ} 「ニ」 ^カ である。) <「カ」は「カ」である。> (!)(?)	
5536.29	kaza kaku <新>	hoya kaku
5538.33	kan (<か?>)	
5555.58	kaza kaku (まちがいはない。)	
5558.09	ka ^d za kayu カ ^d カ ^カ	
5565.55	nioi kayu = カ ^d カ ^カ	
5559.02	カ ^d カ ^カ (カ ^d カ ^カ ではない。)	
5575.55	kaza kayu (nioi kayu ではない。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	A 普通語	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(7)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
55 76.60	kaza kakw, kaza kajw <... kakw, ... kajw は 2 語の 連続具合で ... kakw になり、 ... kajw はない。ある >	
55 77.88	ハツスル <音をたて。フーンとかいって場合が多い。>	カフカフ
55 79.42	nioi o kajw <フ>	kaza o kajw
55 84.22	kadza kajw kadza ... の隣に	nioi kajw
55 90.53	カフ 「=ナ」を付けない場合が多い様である。	
55 98.67	カフカフ (039 のカフと = 2 = 2 = 1 1 のカフカフと 2 (2) は別の 2.)	
56 05.11	kajw (nioi o kii) 部分をフて答えをいふ。) <フ>	
56 11.81	kajw (アウとトは kajw)	
56 15.20	kao o kajw (kao: kajw = あるかもしんない。)	
56 15.28	susurw <... 2 = 2 = 2 を "susutte miru" といふ。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

頁間番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(8)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5615-28	# kagu <多> (「何を嗅ぐか」に答える。 <このが普通に用いられる。>	
5620-30	hanaga kaku (ハカカク)	
5625-91	nioi o kagu [ni: o kagu]	
5626-92	ni oi o kagu [新]	
5629-23	か <古くから言い方、現在もよく使う。>	
。	か? <新> カ	
5631-16	ka o kagu, nioi o kagu (両方とも普通に使う)	
5644-74	=カカカ (天) ^注 矢と認りの注記。	
5648-13	ni'oi o kamm, kaori o kamm (この違いは、035, 037参照。 <このか、かからないうちが、 ni'oi o kakuに使う。>	
5655-59	=カカカ (天) ^注 矢と認りの注記。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
042	85, 86	(B 除いた共通語)	(9)
項目名		(C 除いた特殊語)	
句を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
56 57.73	= オイ オカ? (昔) ¹⁰ なしに認むとあり。	
56 69.19	nloc kajm, nloc kamea 使われ方は両方とも 同じらしい。 人にオカ時。	
56 76.84	= オイ オカ? < オイ、ナ オカ? エ? ナ オカ? エ? >	
56 77.28	オイ オカ? = オイ オカ? < 昔 > (= オイ オカ?) (普通)	= オイ オカ?
56 79.86	nfoe jkkmum (年次)	nfoe kame
56 80.34	kazao kajm [pumpuratsukmu 1=カ? 2半3]	
56 87.60	= オイ オカ? エ? (エ? の 1 は 2 の 表) < 普通 >	= オイ オカ?, = オイ オカ? の
56 88.86	= オイ オカ? < エ? の 1=カ? を 2 の 表 >	
56 89.98	nioio kamm (単独では [kamm] で、 歯 2 の 表) [kamm] である。	
56 96.13	= オイ オカ? カ? (kajm) の カ? (kajm) が 2 の 表 1=カ? 2 の 表 1=カ? の カ? は、 kajm オカ? に 1=カ? の	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(10)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5698.19	kaŋu <上, 且つ丁寧な言い方>	kaŋu
5711.85	nioe kamu <多> <kamuの音がkōu。>	nioe kamu
5761.91	nioi kande miro (坑張形命令)	
6267.84	kazan <nioi o kasan 声と云うこと。>	
6277.62	kazamu <多>	niwo:
6358.43	カス「ン」ツ「ル, カス「ン」 <=カスをつけたい>	
6373.84	nio:temiru (「=カス(を)~(動詞), 9 形なし。)	
6375.08	nijom (「=カス(を)~(動詞), 9 形なし。)	
6384.25	nio: <多>, kagu <多>	
6385.28	nio:temiru <「=カス(を)~(動詞), 9 形なし。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で得る情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記 ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (//)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6393.41	nijo:temiru (「=オイを〜動詞」とい)が形がとれない)	
6394.43	ニオオテミル (「=オイ(を)〜動詞」とい)が形がとれない)	
6395.61	nio: ニオオテミル 式の答えとす。	
6396.83	nijo:temiru (「=オイ(を)〜動詞」とい)が形がとれない)	
6401.89	カジニテミル (カジニ = カジ)	
6407.28	カサカサ <腐 ているのを探さ>	カサ
6413.76	カジニ	
6415.08	kazamm <大い臭い臭い臭い臭い>	
6419.09	カサオカサ <音>	=オイ オカサ
6423.75	nioi o kazamm <下品>	nioi o kagur
6424.20	nioi o kagur <音>	nioi o kazamm

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	(A) 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(12)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6431. 85	=オウ =オテシ	カヌ
6433. 34	=オエら =オウ <音>	=オエら カヌ
6437. 07	カガ ^o オワケル<音>	カガ ^o オフ
"	カガ ^o オ カキワケル<音>	
6439. 17	kazakayu (この字は=オイといふ字。 cf. 38. 37)	
6445. 11	=オウ, カガ ^o <句いよりに使>	
6446. 43	カガ ^o <こちらが普通>	=オウ
6457. 45	カガ ^o イテ ^o ル (カガ ^o ス)	
6458. 08	=オオテ ^o ル (=オウ)	
"	# カガ ^o イテ ^o ル (カガ ^o ス)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(13)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6459.29	カガ ^ニ カ ^ニ テ ^ニ イ (カガ ^カ カ ^カ)	ハナテ ^カ カ ^カ
6465.07	カガ ^カ < 葉 >	
"	ニオウ < 葉 >	
6465.82	カガ ^カ < 葉 >	ニオウ
△ 6472.05	Kazamu (kai oi o ~ kaza o ~) かいおえま	
6474.50	ニオウ (新)	カガ ^カ
6474.83	カガ ^カ < 葉 >	カガ ^カ
6476.92	ニオウ, カガ ^カ < カガ ^ニ テ ^ニ イ ^ニ というこども まねにきく。 >	
6479.51	Kaza Kagu -gu (~"gu)	
6481.94	ニオウ < ニオウヨウ >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	A 普通注 ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (14)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
64 82. 75	kazamu (香かしてまゐるは「kazamu」といふ由.) <kazaru de miru 取とく。>	
64 84. 43	ニオウ <ニ> <ニオウテミルといふ。>	カガム
64 85. 14	カガム <カガニテ「カ」カ。物のオから「ニ」オウとくるとは「カガム」 2. あるコトヲ「カガニテ」カガム。カガム。ハヨシオト。ト。>	
64 85. 46	カガム <イダニシハニカ。カガニテ「ミ」といふ。> (イダハ「師匠」カガムニシハニカ。)	
64 85. 82	カガム, カガニテ「ミル」 <カガニテ「ミル」。カガニテ「ミル」。カガニテ「ミル」。 (カガ(名詞)カガムとカガニテ「ミル」ニカガム。カガニテ「ミル」ニオウ(包)カガムニシハニカ。)>	
64 86. 07	カガム カガニテ「ミル」。エニオウカガニテ「ミル」。このカガムのは「カガム」 カガニテ「ミル」。カガニテ「ミル」。カガニテ「ミル」。カガニテ「ミル」。	
64 87. 43	ニオウ <カ> <ニオウは「カ」カガムといふ。>	カガム
64 87. 66	ニオウカガム <「カガム」カガム。カガニテ「ミル」。>	
64 91. 49	kazamu <kazaru de miru> (沿岸部の天津部語は kazamu といふ。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並ぶ。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(15)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6495.18	kazamu 匂いの付はkazaru	
6500.22	=オイ(オ)カフ<サヤチイ>	カフ
6500.88	nioi o kayu, kaza o kayu } 匂いの付はカフカフ 嗅いカフカフ	
6504.01	kazayasu (kazayasu オイオカフ ^カ にある動詞)	
6509.38	カフ ^カ カフ ^カ <共>	カフ ^カ カフ ^カ
6517.50	カフ ^カ カフ ^カ (カフ ^カ カフ ^カ ではない。)	
6517.70	カフ ^カ カフ ^カ [カフ ^カ カフ ^カ]ではない。	
6519.43	=オイオカフ ^カ (=オイとは発音しなかった。)	
6529.15	カフ ^カ カフ ^カ <共>	カフ ^カ カフ ^カ
6532.70	カフ ^カ (オ)カフ ^カ <在>, =オイ(オ)カフ ^カ	カフ ^カ カフ ^カ という時と、=オイ(オ)カフ ^カ という場合との区別は

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を喚ぐ 042		(B 除いた共通語)	(16)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6532.87	=オイ(オ)カ? この呼は格助詞「を」を入る事あり。 かかりハロ-ルの問題であ らく、は、かりしカカツニ	
6532.93	=カ?	
6542.27	=カ? <ヤ>B>	=オイオカ?
6542.71	Kaza Kagu 038, 039 2は Kaza~Kaza 2 あり、 22 1はとよ Kaza Kagu 2 あり。	
6543.56	カ? カ? <ヤ>B>	=オイオカ?
6545.19	Ka ^d za gaku (~Kagu 2 はない。)	
6546.73	Kadza Kagw, nioi Kagw (038, 039 参照)	
6551.52	=オイオカ?, カリオカ? (オイオカ? カ? という人) あり。	
6551.77	kaza kasu (自動詞である。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中でどの位置は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記 ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (17)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6552.03	カタ"カク (カ行 13段 動詞)	
6552.90	Kaza Kaku (「カタカク」 <よいにおいにも悪いにおいにも使う。>	
6553.52	kazayasu (自働詞 4形。)	
6553.83	kazayasu (他の地名で「カタカク」の形がある例「カク カス」と比較すると、「カタカク」の形は無い ことから、この「カタカク」は「カ」にカ行の 「イ」で「カ」の「カ」がある。	
6553.99	kazayasu (「カタカス」、自働詞である。)	
6554.08	(=オイオカクは<果>) ← カザカク	カザカク
6557.14	nijoi kaku <幾分上品なイオ>	kaza kaku
6561.49	カク"カク (複合動詞 4形である。)	
6562.48	=オイオ カズル (カズルはカクズルの訛り形) (最近ではカクカクは同102頁。A)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
042	85.86	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(18)
句を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6563.43	kada yaku, kadayasu. (双方用いる。)	
6564.33	kaza kagu (-語である。)	
6565.90	niisi kagu, kaza kagu. (どちらも同じように用いる。)	
6570.89	ニヨ オカガ <よいにおいの時>	
"	カガ" オカガ <わるいにおいの時>	
6571.15	カガカス (複合動詞なり。カ五)	
6571.34	kaza kasu (自動詞。他動詞とも「カガカス」である。)	
6571.68	カガカガ (カガはカガの訛)	
6572.04	kazayaku (他動詞は「カガカス」である。)	
6572.22	カガカム (マ行五段動詞)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(19)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6573.71	kadza yaku (使役形には[kadzagasu]がある。)	
6574.52	kazayaku (「カヤカク」)	
6577.86	ka ^d za o kagu <希>	ka ^d za kagu
6581.52	=ヨイ カ? <新>	カ? カ?
6582.12	カ? カ? <カ? カ? という人もある。>	
6583.41	kaza kagu (「カカカク」という言い方もした。カ? のカ? 接尾語便である。また同一音便。二種類の便形がある。)	
6583.45	kada kagu (「カカカク」)	
6584.90	ka ^d za' o ka ^g u 2は音先をカ?に	ni ⁱ o ⁱ o ka ^g u
6585.25	カ? カ? 211 <=ヨイカ?は標準語<希>>	
6586.32	ka ^d za o kagu <カ? 命令形?は0を入れた。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
OK2	85.86	(A 普通注記)	
項目名		(B 除いた共通語)	
句を嗅ぐ OK2		(C 除いた特殊語)	(20)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6587.42	=オイ オウ" <正確な方言でこの言い方が別にありなと思うが、どうしても思えない>	
6590.35	カ" ウ" <あ>	=オイ ウ"
6591.02	[=オイ オウ" は新しい言い方がある。]	カ" ウ"
6591.81	カ" ウ" <多い>	
"	=ヨイ ウ" <ア>	
6592.10	=オイ ウ" <多い>	
"	=ヨイ ウ" <ア>	
"	カ" ウ" <主として老人が使)>	
6594.67	カ" ウ" <0381に同じ。カ" ウ" とヨイ とは同じと用いる。>	カ" ウ"
6608.22	ウ" <=オイ ウ" の形に取らなからぬ。この>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 嗅		(B 除いた共通語)	(2/)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	形にあるから「ニゴイオカフ」となす)	
66 09.05	=オイオカフ <ニゴイオカフ行と口なと。今又はカフ。とい>	
66 23.53	kaori o kaɟu <新>	nigoio kaɟu
66 97.49	ku.sajɯ <古>	kaɟu
66 97.59	ku.sajɯ <古>	kaɟu
66 98.20	kaɟu <共>	ku.sajɯ
66 98.61	kaɟu <新>	ku.sajɯ
67 02.21	kaza kamɯ <古>	hi oi kamɯ
67 30.33	nioi o kamɯ [kamɯ]は単独で発音するが kamɯ.	
72 38.90	=オイオカフ <古>	=オイオカフ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通話記 ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (22)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
72 39. 27	07° kagu <町方はカカム。カカムなど>	
72 56. 64	カカム =カカムをカカとカ)カカカを(カカ)	
72 66. 60	kazum (命令形は Kazumire 6 存在)	
72 75. 84	カカム (「=カカをカカ」とはりわなない。)	
72 79. 93	kazumu <新>	nive: kiku
72 87. 31	kazumu [新]	niwe: ba kiku
73 02. 87	nio: te mi: (臭いのミヤと動詞の形「ミヤ」。 =オカと動詞の形「ミヤ」のミヤ)	
73 07. 14	nijoi o ki: temiru -- (あり)使わない。)	nijo: temiru
73 08. 33	nio: temiru (「=オカ(を)~(動詞)」の形ない。)	
73 08. 48	nio: temiru (「=オカ(を)~(動詞)」の形ない。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通話	ページ
042	85,86	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(23)
句を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 13.68	niōi o kazamu (多)(暮)	
"	" kiku (多)	
73 16.65	kazamu カガ"をカガ"とははらう言わない。	
73 18.04	niostemiru (二以外を言わない)	
73 23.02	niōi te miru (カガ"を)を"を(た)	
73 24.24	niōi o kiku (kagauをない)	
73 26.41	kada'mu "嗅"は kado'gimi'jo	
73 29.57	niote miru ^③ , kai de miru ^④ (③④はカガ"を言わない) kazamu	
73 32.27	niōi te miru = カガ"を } ない	
73 32.46	kazamu (1/10)	niōi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(24)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7332.97	nioi kikun (09期詞を省略した)	
7334.78	kazamu <カゾ〜とは言わない>	
7335.34	nioi o kagu(?) (=オイオカガはオイオカガ との疑わしい)	nio:
7338.95	kazamu (=オイ〜とは言わない)	
7339.29	nioi o kagu (kazamu kazagw という人もある。22年調。)	
7341.47	=オイカガ <=オイカガはオイカガ の時はカガを使う>	=オイカガ =オイカ
7343.14	kazomu <=オイ〜とは言わない>	
7344.45	nioi o kazamu <カゾ> <=オイをカゾとは言わない。>	nijiu:
7345.47	nioi <=オイを=オウとは言わない>	
7349.07	kazamu (kazagw という人もある。22年調)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉() () は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
042	85, 86	[B 除いた共通語]	(25)
項目名		[C 除いた特殊語]	
匂を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 50.96	カザム Kazam ^u <カゾムを多(使)う>	
	カゾム Kazom ^u <音> (音尾のムは軽く母音に弱) 見出し程度	
73 51.09	nioi o Kikum <nioio (ki, te: ro) の 2 行に 2 行。> (Kikum とは 2 行)	
73 51.68	nemattoru (音致の音) = オイ (オカ) の 2 行 と 2 行。	
73 52.14	カゾム <オカハ の オゾオゾと 2 行。>	
73 52.97	カゾオゾム <オ> 2 行	= オオオム
73 53.19	Kazamu <= オイを ~ と 2 行。>	
73 54.23	カゾム <オカ>	= オオオ, = オオオム, カゾオゾム
73 55.81	nijoŋo nijū nijū <オ>	nijoŋo Kazamu, ~ nijo:
73 56.55	nijo: <= オイ = オオと 2 行。> 2 行	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報量は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(26)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7356.70	njou <「=オイを〜する」のいいかたはなリ、かいじりなは njo:ejimiru>	—
7361.17	= \bar{x} カサハ < \bar{x} >	=オイオ ログ
7364.34	=オウ, カサハ <おんちも古くから使うか、=オウ(人)か 香台か? 湯にスリカ用の カサハのオは、(人)の オは、カ、湯、カ、の、カ、を、か、湯、に、も、用、い、ま、す か、使、な、さ、 竹田市でも、北山(向)部1=9<と、カサハと、さう 人、か、い、さ、! (=ヨイオ ヲウ)は、あ、い、は、本、ま、の、お、き、形、で、な、い、 つまり、本、通、語、の、形、に、な、さ、れ、た、の、か、?	
7365.25	nijoi ^{jo} kagu	
7366.87	kaorju: kiku <カ>	kaorju: ni ^{jo} :
7368.32	nijou <=オイオ =ヨウとは普通きかぬ>	
	kazamu < \bar{x} >	
7367.61	nijoi kande miru < \bar{x} >	nijoi o nijou:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(27)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 70. 41	カズム (ニオイ(名)~(動詞))のい方をよつはしない。	
73 71. 93	kazum <nime ba kazum a yori ni u.)>	
73 72. 27	カヅオ子 ^{ニル} <ヤ>鼻> <希>	=オオテ ^{ニル}
73 72. 96	ニオイ ^{フイ} <昔からウイオ ^{ニル} ある>	<[カズム]>
73 73. 56	カザム <ニオイオカザムとは言わない>	
73 73. 99	ニオム <本来ニオ土地の語!>	
,	カザム <ヤ>希>	
73 74. 15	=オオ ^テ 子 ^{ニル} (カザムとは言わない)	
73 75. 30	kazamu (kaza o は不要)	
73 75. 37	kazamu ([kaza o kazamu]とは言わない, [kazamu]は言わない)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は脱密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (28)
042	85,86		
項目名			
匂を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
73 75.71	kazamu, hana kaze totte, miru <small>両方使う。 kaza o は言うたな。</small>	
73 75.96	kazamu / kaza o kazamu / 匂は言うたな。単に / kazamu / とい。	
73 76.62	kazamu ("kaza o kazamu, 匂は言うたな。 kazamu, 匂は言うたな。)	
73 76.68	kazamu <多>	kazo, demiru
73 85.38	kaza o kazo:zimiru (女が多(言) >	kazamu
73 86.56.	kaza o kazamu (香着) 嗅("...kazamu, 匂 - kazaru	
73 86.63	kazamu, kazo:zimiru <河川(同)に程度使う >	
73 94.14	kazaru kaza o kazaru 匂には言うたな。か kazaru とい。	
73 94.60	カサカ <魚ノニオイノカサカと云フ >	
73 95.09	kazamu -- <簡単にkazamuとい。 > (三ノカサカノ字ヲ用テ) カサカ	kaza o kazamu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		[B 除いた共通語]	(29)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7395.25. 7396.53 7395.88	Kazamu (kaza o Kazamu とは 計す。單に Kazamu とは)。	
	kaza o Kazamu Kazamu は 田舎で活用	
7400.11	Kazamu. (<Kazamu ga honto deso: kendo & 田舎で。>)	Kadomu
7400.15	Kazomu <Kazom de mi: >	
7401.11	Kazomu <Kazom de mi: 田舎で。>	
7402.42.	Kazamu (Kazan de mi: 田舎で。>)	
7403.21	Kazamu <Kazan de mi: 田舎で。>	
7403.86.	Kazamu (<Kazan de mi: 田舎で。>)	
7404.56.	Kazamu <Kazande ^{mi:} mitara 田舎で。>	
7406.53	Kazamu 匂を嗅ぐ Kazaru	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () () は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	普通注記 ←	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
74 11. 27	kazomu < 匂を嗅ぐ 場面の会話などで使う。 >	kazamu < 匂を嗅ぐ 9/12 kazamu とする。 >
74 12. 71	nio: te miru < kazate kumu > というより 2 重 2 重 形が正しいとされるらしい。	kazan de miru
74 14. 06.	kazamu = オイオ はあまりつかぬ	
74. 14. 87.	kazamu < = オイオ のかみ とは 3 重。 (かみ = オイオ は 改変形) 上品なよみかたがある。 >	
74 15. 47	kusamu < 普通 = オイオ を つかぬ >	
74 18. 07	kazamu 御飯の包を つかぬ と つかぬ。 >	kaymu
74 20. 18	kazamu < kazamu を 使っている。 >	nio: te miru
74 21. 38	nio: te miru < 新 > < nio: te mi >	
"	kazamu < kaza ^o de mi: >	
74 21. 62	kazamu < kaza ⁿ de mi と 使っている。 >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() [] は散密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(3/1)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7422. 26	nioi o kama, nioi o kusamu (下), nioi okazamu kusamu は下の語をいふ方の最も頻りに使われる, kama が次に. kazamu はア用いられる.	
7426. 74	kusamu <=オイオ はあまりつけぬ>	
7430. 15	kazomu <多(使)>	kazamu, mio: te miru.
7431. 08	kazomu ((kazonde miru) buy #3252a.)	
7431. 82	kazamu <kazande mi: 取とぬ。>	
7440. 67	nioi o kagu ← kaide mi: jo: 取とぬ。> (kazamu を使う人もある。32年間)	
7460. 30	kazamu <「=オイオ」をつけない>	
7413. 89	[nioi o] kazamu <=オイオつけない(使) ともある。> つけぬともある。	
7420. 91	kazamu 古	nioi o kagu

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	言語注記 A	ページ —
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(C 除いた特殊語)
			32

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
74.23.12	[nioi o] ka ^g u <花を ^か の ^り に ^上 品 ^を の ^り に ^し て> nioi o をつけな ^ら ば ^い え	
°	[nioi o] kasamu nioi o をつけな ^ら ば ^い え	
75.00.24	カ ^ク カ ^ク <古> (カ ^ク は ^カ ク.)	=カ ^ク カ ^ク
75.00.66	=カ ^ク オ ^ク (カ ^ク カ ^ク ともいう.)	
75.04.27	kaza kagu kaza ~ ka ^{ka} ?	
75.11.66	=カ ^ク カ ^ク <多<用い。>	カ ^ク カ ^ク
75.11.93	カ ^ク カ ^ク <古>	=カ ^ク カ ^ク
75.23.74	kazao ka ^g u kazao ~ ka ^{ka} o	
76.59.51	kande mite... 終止形 ^の 用性 ^を は ^か ら ^ず で ^す か ^ら い	
82.39.31	ka:ba kanu (kanuは ^カ ク ^の カ ^ク の ^形 か ^ら 漢字 ^を 使用 ^し ず ^ら ば ^い え)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85,86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(33)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
8302.19	カザム (ニオイハ カザム と云う。)	
8306.42	Kazamu <Kaza o Kazamu とは言わない。カ> Kazamu; カザム。	
8311.63	Kazun. =オイセ-(動詞)と云う形が有。	
8315.46	Kazamu (Kaza o Kazamu とは言わない。)	Kazozimuru
	<同じ意味, 同いようには使ふ。>	
8315.89	Kaza o Kazomu Kazomu ... 嗅く?	
6	Kaza o Kazozimuru <嗅い> Kazozimuru ... 嗅く? 嗅く?	
8324.26	Kazumu (単に Kazumu と云うには「普通」な?) Kaza o Kazumu カザム	
8324.83	Kazumu (Kaza o Kazumu とは言わない。カ> Kazu ムと云う。日常会話では Kazumu と語彙の量が多過ぎると思ふ。)	
8325.77	Kazamu (通常 Kazamu 或は Kazam と云うと思ふ。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85,86	(A) 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B) 除いた共通語	(34)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8333.92	kaza o kazun -- 花の香気とは以外一般に。	
°	nije o kazun -- 花の香の匂	
8334.63	kazomu ... (丁寧に言) 場合)	kazom
8335.05	kazo:Jimiru <9>	
°	kazamu <6>	
8335.48	kazamu <kazamu 20 = 匂を匂が意味して、 = 匂が匂が匂とは意味はない。>	
8352.29	kazun ... <目的語を匂に用いる。か、普通>	
°	kaza o kazun <6> -- <匂を匂に用いる。>	
8373.43	kazom ① kazamu	
8393.67	kazomu <kazomu 20 が用いる 20 が普通 20 niji o kazom = 匂は匂に用いる。>	nioi o kazomu

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85,86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)	(35)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
9303.88	niwo: (niwe: oniwō というとは可能でも) <small>ニウオ</small>	
9313.55	niwo: <ニウヲ niwo: と念ふ>の形は用いぬ。	
9322.52	niwe o kama (kamuはkaguruと同く) <small>ニウエ</small>	
9312.42	puwe komu <1-9とはと(2)用いぬ。>	
0228.96	po: sun <嗅ぐ=も 音に同じ>	
0237.79	kāza suri (音かすのこゝろより2見3見4見と) 音をかこゝろ=も使うがし	
0238.55	niwē sun (嗅ぐと音かすとは同じ表現をする)	
0247.56	kāza suri <か(2)も音に同じ(音)か>	
0248.00	kaza sun <嗅ぐ=包うと同じ形に示す>	
0256.08	kada: sun <嗅ぐも 2見3見4見も同じ>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を喫ぐ 042		(B 除いた共通語)	(36)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0256.89	kada sun <かど音の12<<27月(15)に1>>	
0257.43	kāda'sun <音をかくと音かするを区別>	
0265.96	kadza kabjun, kadza kabju (終止形の語尾を=目的語に区別する12<<27月(15)に1>>) 注<>の6音型	
0275.89	kadza sun, kadza suni (音かたを音をかく=音12)<目的語に区別する12>> (語尾の値11, 20, 22, 23, 31, 32<>を参照)	
0276.50	kada kabi (目的語を取らぬ kabi は kabju の12) kada kabjun 取. kabju は天城村で使ふ。 〃〃 (語尾の値11, 27, 22は 021, 022の注記参照)	
0294.93	haza sun, haza sunu 両形は五分五分	
1156.89	kaba su, kaza su 動詞の語尾Nは省略的。	
1213.96	hada kabjun --- 自分動作に12に1>>形	
〃	hada kabjuji --- 自分以外の人の動作に12に1>>形	

- ▶ A・B・C ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		B 除いた共通語	(37)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1223.91	kaba {i:N (suN)} (kaba {i:N} は かいを かくこと)	
'	kaza {i:N (suN)} (kaza {i:N} は かいを かくこと)	
1231.88	haba: suN (かいを 嗅ぐ)	
'	haza: suN (臭いを 嗅ぐ)	
1232.75	haba suN (かいを かく)	
'	hadza suN (かいを かく)	
1241.05	kaba suN (かいを かく)	
'	kaza suN (かいを かく)	
1241.96	kaba suN (かいを かく)	
'	kadza suN (かいを かく)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ ₀₄₂		(B 除いた共通語)	(38)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
1242.00	kabā sun <よい=おいをかく>	
‘	hadza sun <わらう=お'をかく>	
1242.22	kaba: hamun (よい=おいをかく)	
‘	hadza: hamun (わらう=お'をかく)	
1250.59	kaba sun <kaba sunはよい=おいをかく>	
“	kadza sun <kadza sunはわらう=お'をかく>	
1251.73	kadza sun <kadza sunはわらう=お'をかく>	
‘	kabā sun <kabā sunはよい=おいをかく>	
1260.78	kadza sun (=わらう=お'意と=わらう=お'意がある)	
1261.32	kaba sun <よい=おいをかく>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記 ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)
		(39)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
126/32	kadza sun <カヂイ=カヂイをカ>	
127/20	kaba sun (カバ=カバをカ)	
+	kazja sun (カジイ=カヂイをカ)	
2068.08	kabi: (カビ)	kabi ⁺
2/4/6/	kazo: kabi (kazo: = kaza u<カヂイ> →)	

- ▶ A・(B)・CC)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は秘密にする。

質問番号 042	地図番号 85.86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		B 除いた共通語	(/)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
56 04.52	nioe o kagw	ka kagw <ニを多<用い>
56 14.62	nioe o kagw	ka kagw (より自然な言い方で 助詞のオは無い)
56 15.78	nioe o kagw <共><上>	ka o kagw
56 66.18	=オイオカ? (共)	ハツカギスル <共>
56 67.24	=オイオカ? <新>	ニイカ? <古>
63 97.24	nioi o kagw <新>	nio:te mirw
64 19.50	=オイオカ? <共>	カ?オカ?
64 38.33	=オイオカ? <共>	カ?オカ?
64 39.01	=オイオカ? <新>	カ?オカ?
64 92.50	nioi o kagw (共通語化したもの)	nio:teniru (カガムオ カガムオ)
64 19.25	ニヨイオカ? <上>	カザカ?

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情景は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は敬密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記	ページ
項目名 匂を嗅ぐ 042		B 除いた共通語	(2)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6500.22	=オイ(オ)カク<(イ)イナイ>	カク
6500.83	=オイ(オ)カク<(イ)イ>	カザカク
6501.92	=オイオカク =オイオカク"あまたなるとき"	=オーテイル (一般的)
6514.38	nijoi o kagu	kazoo kagu<(イ)イ> (kai te miru と同じ)
6522.03	=オイオカク (イ)	=オーテイル 両着ほえん、幸しく に用いるか、自分(親戚 重着)は=オーテイルの方か 多い)を気がすむと2202
6542.04		
6580.33	=オイオカク <(イ)イ>	=オイカク
6618.46	=オイオカク (新)	=オイオカク (イ)
6624.65	nioi o kagu	nioi o kagu ぬいをは 下着
6635.54	niōi o kagu 希	niwei o kagu
7401.92	nioi o kagu 上	kazamue
6580.06	=オイカク<(新)>	カダカク
6581.68	=オイカク<(新)>	カダカク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()()は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85, 86	A 普通注記 ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
36 49.64	kaka site miru	kaka swiru ^{カカ^ニカカ^ニモ} (絶)という。
56 56.56	ハ ^ニ カキスル ともいう。	ハ ^ニ カギスル
56 67.24	ニオ ^イ オカ ^フ <新>	ニイカ ^フ <古>
56 88.37	ハ ^ニ オカ ^フ	ハ ^ニ オカ ^フ 。 ニオ ^イ オカ ^フ 。(ニオ ^イ オ ^{...}) によるた答
63 54.46	nijo:temiru (「ニオ ^イ (^ニ)~(動詞)」という形が本.)	nijou
63 65.91	kuso:demiru (「ニオ ^イ (^ニ)~(動詞)」という形が本.)	kusanu
63 66.16	nijo:temiru (「ニオ ^イ (^ニ)~(動詞)」という形が本.)	nijou
63 98.07	nijo:temiru	nijou
	(「ニオ ^イ (^ニ)~(動詞)」という形が本.)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 042	地図番号 85 86	A 普通注記	ページ
項目名 句を嗅ぐ 042		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6398. 78	nijo:te miru (「ニオイ(舌)～動詞」の形がない。)	nijou
6506. 03	[カザカス] 同地点住みの若い先生のことば	カザカク
7312. 11	kagu (少) (kagu はあまり使わない。) (文型で単語化していない。)	nio:te miru
7331. 27	nî oi okikû <聞いたことはある。>	nio ^o
7395. 88	kazo:zimiru かいでみる意	kazamu 「kazo」は不要 即ち kazo kazamu には 言わない。kazamu で十分。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
042	85, 86	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(3)
匂を嗅ぐ 042			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8305.40	kozo:de miru (くいすけい=みり。格義のりは「嗅」にみり、と「嗅」の「鼻」からみり嗅う。)	kazamu
8306.04	kazo:de miru -- みりみり表	kazamu -- 嗅ぐ意
	いすけいも同じように使う。	
8345.24	kazo:de miru ... 色をみりみり	kazamu 「kazo:de miru」から 「いすけい」 -- 色みり
0294.66	niui hadimjuro (香をみりみり表)	niui hamjuro (香をみりみり表)
0340.00	hada hadimijai (帯) (香をみりみり表)	hadajai